



市陸上記録会へ向けて練習スタート！！

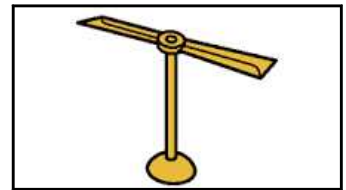
10月6日（木）に森エンジニアスタジアム（桐生市陸上競技場）にて「桐生市小学校陸上記録会」が開催されます。現時点では、通常開催（全種目実施）の予定で、西小学校の参加希望児童41名が、14日（水）から練習を開始しました。また、大会出場の対象外ではありますが、体力向上に積極的に取り組む意欲のある4年生も元気に練習に参加しています。コロナ禍で児童の運動の機会が制限されるようになってから、体力の低下が懸念されていますが、気持ちの良い秋空の下で思いっきり体を動かし、自身の目標記録を達成して欲しいと願っています。



9月8日全校朝会の話

みなさんおはようございます。今日は、テレビに出てくる夢のようなお話をしたいと思います。みなさんは、これが何だか分かりますか？そうです。これは、ドラえものの道具、「タケコプター」ですね。頭につけると好きなところに自由に飛んでいける、とっても便利な道具です。もう40年以上も前ですが、校長先生も子どものころ、「今日はどんな道具が出てくるんだろう」と、ワクワクしながらドラえもんをテレビを見ていました。「タイムマシン」「どこでもドア」「暗記パン」どれも、あったらいいな、と憧れる夢の道具ばかりでした。

これは、何だか分かりますか？ そうです。これはドローンの写真です。タケコプターと形はちょっと違うけど、似てますよね。空を飛ぶ道具というところは同じです。今はまだ、ドローンで自由に空を飛ぶことはできませんが、人が飛べるようなドローンを作っているところですよ。ひょっとしたら、近いうちに空を見上げると、たくさんの方がドローンに乗って自由に飛び回るようになっているかもしれませんね。



『夢のような話が、本当の話になる。』実は、みなさんの身の回りには、そんな出来事がいっぱいあふれています。今では当たり前のように使っている「携帯電話スマホ」などもその一つです。これらの便利な道具は、「夢は叶う」と本気で信じ続けた人たちの努力で生まれたものです。「そんなの無理に決まってる」と馬鹿にされたこともあったかもしれません。でも、自分を信じて頑張ったからこそ生まれたものなんです。『夢を持つこと。自分を信じること。あきらめないこと。』って素敵なことだと思いませんか？みなさんにも、そんな素敵な人になって欲しいなと思います。

最後に、もう一枚、写真を見せます。これは、何だか分かりますか？知っている人もいると思いますが、これは「宇宙エレベーター」です。地球からエレベーターに乗って、宇宙に行けるエレベーターです。そんなの無理に決まってると思う人もいるかもしれませんが、これは、今、実際に研究をしている夢のような話です。今から28年後の2050年には完成するかもしれません。みなさんが大人になる頃、エレベーターで宇宙ステーションや月に行くことができるようになっているかもしれませんね。

